

家庭でできる火災予防対策を習慣にして、 火災ゼロに！



令和5年中、西区では26件の火災が発生しました。そのうち12件は住宅から発生しています。火災の原因は「電気関係」が最も多く、つづいて「ストーブ」「こんろ」など、生活する上で身近にある機器が多くを占めます。

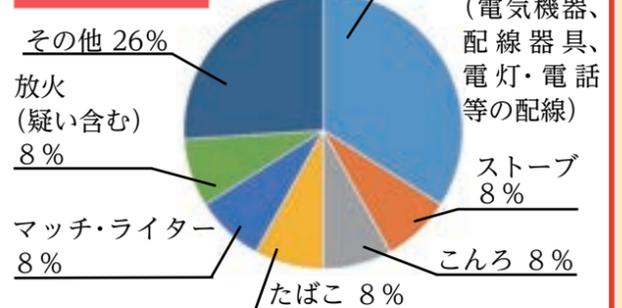
大切な家族の命を守るために、火災予防対策を日常の習慣にしましょう。

問い合わせ
西消防署 予防課予防調査係
(☎025-262-2119)

火災発生件数(令和5年)

市全体	172件
西区	26件
内訳	
建物	20件
※うち住宅	12件
車両	4件
その他	2件

火災の原因



住宅火災からいのちを守る 10のポイント

住宅火災の発生を防ぎ、火災から命を守るためには、どのような対策をすればよいのでしょうか。消防庁では、「住宅防火いのち

を守る10のポイント-4つの習慣、6つの対策-として、以下のような防火対策を呼びかけています。

4つの習慣



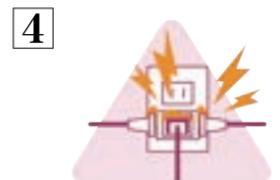
1 寝たばこは絶対しない、させない



2 ストーブの周りに燃えやすいものを置かない



3 こんろを使うときは火のそばを離れない



4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

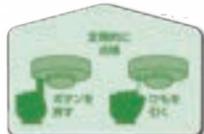
6つの対策

1 出火防止



火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。

2 早期発見



火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。

3 延焼拡大防止



火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。

4 初期消火



火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使いかたを確認しておく。

5 早期避難



高齢者や身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。

6 地域の助け合い



防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

「火気必消」を合言葉に 火災防止を呼びかけています

新潟市消防局では、新潟出身のイラストレーター萩 pote 様によるデザインで消防広報を実施しています。イラストタイトルは「火気必消」(造語)です。所々に、消防車のホースや隊員の装備、消防の地図記号などが盛り込まれ、火災件数の減少と被害低減の願いが込められています。

詳細は、市ホームページ(右の二次元コード)からご覧ください。



新潟市消防局公式 SNS で 火災予防やイベントの 情報を発信中

Instagram



Facebook



Instagramには訓練の様子など、楽しい動画もたくさん掲載！



Follow me!



消防団員を募集しています

消防団は、普段は別の仕事をしながら、消火・救助活動、防火啓発活動などを行っています。地域の皆さんに密着し、地域防災の支えになる役割を担う消防機関です。地域のために活動しませんか？消防団の詳細は、市ホームページ(右の二次元コード)をご覧ください。



建物の所有者・管理者は 消防用設備等の点検・報告を。

建物の所有者・管理者は、消防用設備等を定期的に点検し、報告することが義務付けられています。

より簡単に消防用設備等の点検と報告ができるアプリが、総務省消防庁から提供されていますので、ご活用ください。ダウンロードは消防庁ホームページ(右の二次元コード)から。

消防用設備等
点検アプリ

